

○授業の進め方

- ・第1回 4/20 および第2回 4/27 は、遠隔授業で行う。
- ・第3回 5/11 以降は、対面授業になるかもしれないが、遠隔授業が継続するかもしれない。どちらになるかは、5/1 までに通知する。以下では、すべて遠隔授業になった場合の進め方について説明する。対面授業が可能になったら、教室で対面授業の進め方について説明する。
- ・遠隔授業では、Web ページ「教材・題材開発研究地図のページ」および Moodle を使用する。
- ・「教材・題材開発研究地図のページ」をブラウザ（インターネットを閲覧するソフト）のブックマークに登録しておくこと。このページは、「山田地理研究室」という WEB ページからリンクしている。
- ・Moodle のコース「P63024 教材・題材開発研究（個人と社会）B[地図]（山田周二）」に 4/20 までに登録しておくこと。
- ・この授業は、手引書にしたがって進める。手引書は、「教材・題材開発研究地図のページ」でも、Moodle でも、ダウンロードできるので、どちらかからダウンロードすること。Word ファイルと PDF ファイルがあり、内容は同じである。作業結果を手引書に書き込んで、そのファイルを提出してもらうので、少なくとも Word ファイルは必ずダウンロードしておくこと。閲覧用に必要であれば、PDF ファイルもダウンロードしてよい。
- ・授業で使用する教材のほとんどは、電子ファイルでやりとりできるが、一つだけできないものがある。5/16 と 6/1 に使う予定の赤青メガネである。5/11 以降に対面授業はできなくても大学に出入りできる状態であり、大学に来ることができれば、山田の研究室（C7-206）の扉の箱に入れておくので、持って帰ること。赤青眼鏡があった方が抜群に面白いものの、作業ができないわけではないので、大学に来られない状況であれば、無理に取りに来る必要はない。希望者には、授業期間後でも配布する。
- ・授業内容や作業の進め方などについて質問がある場合は、Moodle に「質問用掲示板」を設けてあるので、そちらで受け付ける。

○遠隔授業の進め方：第1回 4/20～第4回 5/16

- ・この期間の授業では、こちらが用意した教材で作業を行う。第1回と第2回は、4/20 と 4/27 に設定されているが、4/30 までの都合の良いときに受講してよい。第3回以降は、対面授業になるかもしれないので、それが決まる 5/1 以降に受講する。
- ・第1回は、授業概要の説明で、「教材・題材開発研究地図のページ」にある、音声付スライドを視聴する。
- ・第2回～第4回は、まず、「教材・題材開発研究地図のページ」にある、音声付スライドを視聴して、それから、デジタル地図を用いた作業を行う。作業内容の詳細は、手引書に説明してあるので、手引書を見て作業を進める。作業結果は、手引書に Word を用いて書き込む。書き込んだ Word ファイルは、第4回の授業の1週間後である 5/23 土曜日に提出する。提出先は、Moodle の「課題」の「作業完了した手引書の提出ボックス」である。

○遠隔授業の進め方：第5回 5/18～第7回 6/1

- ・この期間の授業では、模擬授業を行う予定であるが、対面でできない場合は、遠隔で模擬授業を行う。模擬授業に必要な、ワークシートや地図などの教材を提出してもらい、それを山田が「教材・題材開発研究地図のページ」および Moodle にアップロードすることで、全員が教材を利用できるようにすることで、遠隔模擬授業を行う。
- ・手引書には、班に分かれて模擬授業を行うように書いてあるが、遠隔で模擬授業を行う場合は、班ごとではなく、個人で行う。
- ・模擬授業用教材の提出先は、Moodle の各模擬授業の「模擬授業用教材の提出ボックス」である。